

平成29年度 事業報告

基本方針

当連合会は、雇用失業情勢や国・県の関連施策等を踏まえ、県内の高齢者が臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業、並びにその他の社会参加活動の機会をいつでも受けることができるようにするため、地域のシルバー人材センター（以下「センター」という。）と一体となって事業を推進するとともに、国・地方公共団体をはじめ地域社会のシルバー事業に対する理解が一層深まるよう、高齢者の多様な就業・社会参加の促進を図っている。

平成29年度は、特に、国の「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」及び「高齢者活躍人材育成事業」を活用し、センターの新規入会者の促進やシルバー派遣の取組の一層の推進・拡大に努めるとともに、岡山労働局からは「高齢者スキルアップ・就職促進事業」を受託し、雇用を前提とした技能講習・管理選考等を実施することにより、職業安定機関等と連携して高齢者の就職支援を行った。

I シルバー人材センター事業

1 岡山県シルバー人材センター事業中期活動計画の推進

各センターとの連携・協力の下に、県内全域にシルバー事業を浸透させ、その運営基盤の強化等を図ることを目的に次項2以下の事業を積極的に推進し、センター会員数及び就業機会の確保・拡大等平成29年度の活動計画の目標達成に取り組んだ。

○ 平成29年度 岡山県シルバー人材センター事業中期活動計画の推進

項目	①29年度末実績	②29年度末目標値	③達成率
			①/②
会員数 (人)	7,773	9,380	▲17.1%
就業実人員 (人)	6,616	8,221	▲19.5%
就業延人員 (人日)	688,470	773,170	▲11.0%
就業率 (%)	85.1	87.6	▲2.5P
受注件数 (件)	79,686	83,242	▲4.3%
契約金額 (千円)	3,156,989	3,514,266	▲10.2%

(労働者派遣事業を除く。)

2 受託調整

県当局及び県内外の民間事業所等が県内で広域的に展開する業務等について有償で請負又は受託し、これをセンターと共同でセンター会員に提供するとともに、県外の民間事業所が県内の特定地域において実施する業務についてもセンターと連携してセンター会員に提供することに努めているが、平成29年度は該当する発注情報等はなかった。

3 センター会員の確保・拡大等普及啓発

県内全域で効果的かつ効率的な普及啓発活動を推進するため、各センターの普及啓発に係る指導・助言、情報提供を行うとともに、県民、官公署、民間事業所等への普及啓発、高齢者自身に対する意識啓発を行った。

- (1) 会報「連合シルバーおかやま」を2回(29年7月:1,600部、30年1月:1,600部)発行し、関係方面に配布した。
- (2) 事業全般の普及啓発用PRパンフレット8,000部を作成し、各センター等へ配布した。
- (3) 事業全般の普及啓発用グッズ(圧縮タオル・ウェットティッシュ)各6,000個を作成し、各センター等へ配布した。
- (4) 岡山市で開催された「ふれあいまつり2017」のイベント会場においてチラシやグッズを配布する等、「シルバーの日」を中心に関係シルバー人材センターと連携し、普及・啓発活動を実施した。
- (5) 女性会員募集用ポスター250部を作成し、各センター、ハローワーク、公民館(岡山市・倉敷市)等へ配布した。

4 就業機会の開拓・拡大

高齢者が自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、就業機会開拓・拡大の推進のあり方等を調査・研究し、同業務に係る指導・助言、情報提供を行うとともに、各センター職員に対する研修会の開催や、広域的な仕事の需給調整、就業開拓等を行った。

- (1) チラシ81,000枚を作成し、各センターへ配布。
- (2) 平成29年度 就業機会創出セミナーの開催
 - ※ 開催日：6月14日 場所：ピュアリティまきび (参加者 46名)
 - ・テーマ「岡山県の景気の現況と人材不足の状況」
 - 講師：一般財団法人 岡山経済研究所 調査部長 宮前 善充 氏
- (3) 平成29年度 第1回福祉・家事援助サービス担当者等研修会の開催
 - ※ 開催日：11月27日 場所：ピュアリティまきび (参加者 51名)
 - ・テーマ「家事援助の基本的知識・技術について」
 - 講師：(公財)岡山市ふれあい公社事務局福祉部在宅福祉課
福祉主任 戸田 妙子 氏
 - ・テーマ「サービス提供にあたっての基本的視点」
 - 講師：(公財)岡山市ふれあい公社事務局福祉部在宅福祉課
課長 谷口 美香子 氏
- (4) 平成29年度 第2回福祉・家事援助サービス担当者等研修会の開催
 - ※ 開催日：2月21日 場所：ピュアリティまきび (参加者 45名)
 - ・テーマ「認知症サポーター養成講座」
 - 講師：キャラバンメイト 有友 順子 氏
 - ・テーマ「地域包括支援センターについて」
 - 講師：(公財)岡山市ふれあい公社事務局地域包括支援課
課長代理 中井 一司 氏

5 安全・適正就業

安全・適正就業はシルバー事業の根幹であることから、県内全域で安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施するため、安全・適正就業年間事業計画を策定し、安全・適正就業の推進に係る指導・助言・研修及び情報提供を行うとともに、センター会員の安全意識の高揚等の啓発活動を行った。

特に、適正就業に関しては、平成28年度に厚生労働省が策定した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を活用することにより、重ねて法令遵守の徹底を図り、雇用と受け取られかねない就業については、労働者派遣事業への切り替えや有料職業紹介事業による是正を進めた。

また、県内全域での高齢者の就業を支援するため、連合会に未加入のセンターについても安全・適正就業に係る助言・支援を行った。

(1) 安全・適正就業委員会委員、推進員合同会議の開催（7月4日、12月7日）

(2) 安全・適正就業パトロールの実施

安全・適正就業強化月間の7月を重点とし、21センター（延38回実施）を訪問し、安全・適正就業管理体制の指導を行うとともに、就業現場を巡回し、会員の安全・適正就業への意識の高揚を図った。

(3) 安全・適正就業推進大会の開催

※ 開催日：平成29年12月7日

場所：ピュアリティまきび（参加者39名）

- ・内容：①全国安全・適正就業指導員会議の概要報告
- ②「各センターの会員に対する安全意識の徹底と自覚を促すための取り組み及び適正就業の推進の取り組み等について」意見交換
- ③講演会の開催
- ④「安全の誓い」の唱和

(4) 安全・適正就業講演会の開催

※ 開催日：平成29年7月4日 場所：ピュアリティまきび（参加者62名）

・テーマ「高齢者の健康管理と事故予防」

講師：日本赤十字社 岡山県支部 看護師 本 庄 晶 子 氏

※ 開催日：平成29年12月7日 場所：ピュアリティまきび（参加者59名）

・テーマ「ヒヤリハット！活かして掴む、危険ゼロ

～ 後追い管理から先取り管理へ ～ 」

講師：労働安全コンサルタント 國 田 晴 夫 氏

・テーマ「高齢者の交通事故の防止について」

講師：岡山県警察本部 交通部 交通企画課 警部 大 場 優 香 氏

(5) センター開催の安全就業研修会への協力

センターが会員を対象に開催した研修会に出席し、安全就業と事故防止の意識の高揚を図ることを目的に安全講話を2センターで実施した。

6 調査研究

県内全域のシルバー事業を発展・拡充するため、高齢化の状況、高齢者を取り巻く雇用情勢及び地域社会のニーズなどを分析するとともに、県内のシルバー事業の質の向上と効率的な運営を

図るための調査研究や、シルバー事業実績の集計等を行った。

シルバー事業の実績及び調査結果については、当法人の事務所での閲覧やホームページ等で公開するとともに、必要に応じて地方公共団体・県民・マスコミ等関係方面に提言活動を行った。

(実施事項)

- ・平成28年度シルバー人材センター事業運営状況調を(29年9月:250部)作成し、関係方面に配布。

7 労働者派遣事業

連合会では、労働者派遣法上の17の実施事務所たる各センターと一体となって、その会員を対象に労働者派遣による就業機会の提供を行うため、連合本部・実施事務所の役割分担に則って、県内全域の労働者派遣事業に係る事業計画の策定、事業の適正実施に係る統括、事業実績報告等の各種行政への届出、会計の統括管理、派遣契約の法令適合性の確認等を行った。

また、法令で義務付けられている派遣元責任者講習への参加を促す等、適正な労働者派遣事業の実施に取り組んだ。

平成29年度の契約件数は585件で対前年比1.3倍、契約金額は456,251千円で対前年比1.2倍となった。

8 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（国庫補助事業）

育児・介護等の現役世代を支える分野や、地域における人手不足分野等での高齢者の就業を促進することにより、女性の社会進出を後押しすると共に、女性を含めて働く現役世代が安心して働くことのできる環境を下支えできるよう、積極的にサポート事業を推進した。

9 職業紹介事業

平成26年度から実施している有料職業紹介事業では、臨時的かつ短期的な雇用又はその他の軽易な業務に係る雇用による就業を希望する県内の高齢者を対象に、職業紹介実施事務所を通じて職業紹介による就業機会の提供を行っている。連合本部事務所においては、求人事業所や求職者の広域調整、県内全域の職業紹介事業に係る統括管理等を行った。

なお、職業紹介実績は、岡山市事務所において2件成立した。

また、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会主催の職業紹介責任者講習会への参加を促し、法令を遵守した適正な職業紹介事業に取り組んだ。

10 その他事業を発展・拡充するための指導・助言、情報提供等

地域社会のニーズや制度改正等に的確かつ円滑に対応することができるよう、専門的又は実践的な指導・助言及び情報提供を行った。

(実施事項)

- (1) 各センターの概況(29年8月:210部)を作成し、関係方面に配布した。

- (2) 全シ協の委託を受けた連合本部事務局長による個別指導を実施した。

- ・対象拠点:(公社)総社市シルバー人材センター(12月18日)

- ・対象拠点:(公社)新見市シルバー人材センター(1月17日)

- ・対象拠点:(公社)津山市シルバー人材センター(1月31日)

- ・対象拠点：(公社) 早島町シルバー人材センター (2月 7日)
- ・対象拠点：(公社) 笠岡市シルバー人材センター (2月28日)

(3) 岡山県が実施した法人センターに対する公益法人立入検査に立会した。

- ・対象拠点：(公社) 玉野市シルバー人材センター (11月13日)
- ・対象拠点：(公社) 里庄町シルバー人材センター (11月29日)
- ・対象拠点：(公社) 備前市シルバー人材センター (12月20日)
- ・対象拠点：(公社) 美作市シルバー人材センター (12月25日)
- ・対象拠点：(公社) 新見市シルバー人材センター (1月17日)
- ・対象拠点：(公財) 岡山市シルバー人材センター (2月14日)

(4) 岡山労働局が実施した国の委託事業に係る実地検査を受けるとともに、法人センターに対するシルバー事業経理事務指導及び派遣事業定期指導に立会した。

(委託事業実地検査等)

- ・実施日：4月24日、12月15日
- ・対象機関：(公社) 岡山県シルバー人材センター連合会

(経理事務及び労働者派遣事業定期指導)

- ・対象拠点：(公社) 浅口市シルバー人材センター (12月 5日)
- ・対象拠点：(公社) 早島町シルバー人材センター (12月 7日)
- ・対象拠点：(公社) 井原市シルバー人材センター (12月 8日)
- ・対象拠点：(公社) 和気町シルバー人材センター (12月11日)
- ・対象拠点：(公社) 総社市シルバー人材センター (12月18日)
- ・対象拠点：(公社) 真庭市シルバー人材センター (12月26日)

(5) 新たな連合会中期計画策定のため、調査・検討委員会を開催し、「岡山県シルバー人材センター事業第二次中期活動計画」について協議し成案を得た。

(調査・検討委員会開催状況)

- ・第1回：平成29年9月7日
委員長・副委員長の選出、中期活動計画 (H25～H29) の進捗状況、今後の中期計画策定のあり方等について協議を行った。
- ・第2回：平成29年11月6日
中期計画の目標数値及び各項目について協議を行った。
- ・第3回：平成30年1月24日
全シ協の「第二次会員百万人計画」に沿った中期計画の目標数値及び各項目の内容について協議を行った。

(委員選任拠点等)

総社市、浅口市、赤磐市、和気町、井原市、倉敷市、津山市、新見市の8センター及び連合会。なお、委員選任拠点以外のセンターも、オブザーバーとして随意参加した。

11 地域就業機会創出・拡大事業（国庫補助事業）

地域社会の特性（地方公共団体の地域活性化、福祉プラン等）に対応し、地方公共団体と連

携・共同した地域就業機会創出・拡大事業に積極的に取り組み、地域社会に貢献するとともに就業機会の拡大を図るセンターを支援した。

(旧地域ニーズ対応事業実施) 総社市センター、浅口市センター

(地域就業機会創出・拡大事業実施) 津山市センター、新見市センター

II 高齢者活躍人材育成事業 (国庫委託事業)

人手不足分野や現役世代を支える分野での高齢者の就業の促進を図るため、連合会が岡山労働局からの受託事業により、高齢者に当該分野での就業に必要な能力を身に付けるための技能講習等を実施し、センターが、会員の拡大や高齢者の当該分野での派遣・請負・職業紹介による就業機会の提供を円滑にできるよう支援した。

【 技能講習一覧表 】

区 分		講習回数(回)	受講定員(人)	講習開始者数(人)
技能講習	年間計画	28	440	
	実施状況	28	440	431

(注) 厚生労働省の達成目標である「講習開始者数300人」に対する達成率は「143%」

III 高齢者スキルアップ・就職促進事業 (国庫委託事業)

働く意欲のある高年齢者の雇用形態による就職支援を目的とし、ハローワークに求職登録した55歳以上の高年齢者を対象とする「高齢者スキルアップ・就職促進事業」を、岡山労働局から一般競争入札により受託し、ハローワーク、事業主団体等との連携・参画・協力のもと、次のとおり技能講習を中心とした事業を実施した。

- (1) 業種別事業主団体に対する高年齢者雇用の啓発
 - ① 事業主団体に対する啓発
 - ② 個別事業主訪問による啓発
- (2) 企業・高年齢者求職者に対するニーズ把握及び事業の周知・広報
 - ① 企業の雇用ニーズ把握のためのアンケート調査の実施
 - ② ポスター・パンフレット、広報誌等による事業の周知・広報
- (3) 技能講習受講希望者に対する導入支援の実施
- (4) 技能講習の実施
- (5) 技能講習受講者に係る就職支援の実施

【 技能講習一覧表 】

区 分		講習回数(回)	受講定員(人)	受講開始者数(人)
技能講習	年間計画	23	360	
	実施状況	23	360	311

(注) 厚生労働省の達成目標である「講習開始者数300人」に対する達成率は「104%」

IV 諸会議・研修会等の開催

- 1 シルバー人材センター事務局長会議
 - ・第1回：平成29年6月9日
定時総会提出議案、第1回都道府県連合事務局長会議での国等からの伝達事項等の説明を行った。
 - ・第2回：平成29年9月26日
第2回都道府県連合事務局長会議の伝達、派遣事業及び技能講習事業の実施状況、及び中期活動計画の目標数値についての説明等を行った。
 - ・第3回：平成30年1月24日
第3回都道府県連合事務局長会議の伝達、派遣事業及び技能講習事業の実施状況、その他の協議を行った。
 - ・第4回：平成30年3月22日
第4回理事会提出議案の平成30年度事業計画、収支予算等の伝達、第二次中期活動計画の説明、その他派遣事業と技能講習事業の実施についての協議を行った。
- 2 初任者研修
開催日：平成29年4月25日 場所：おかやま西川原プラザ (参加者 13名)
拠点の新規採用等職員を対象にシルバー人材センターの理念やシルバー人材センター事業の概念等及び接遇・マナー等についての研修を行った。
- 3 平成29年度 理事長会議
開催日：平成29年6月21日 場所：ピュアリティまきび (参加者 15名)
全シ協からの伝達事項、連合会の取り組み、各シルバーでの事業の推進状況や提案等について協議した。
- 4 会計・経理担当者研修会
開催日：平成30年2月9日 場所：おかやま西川原プラザ (参加者 30名)
講演「シルバー人材センターにおける会計処理の要注意点
及び消費税改正に伴う影響について」
講師：衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏

V 法人管理事業

- 1 会員の状況
 - ・正会員 21団体 (異動なし) ・賛助会員 21市町 (異動なし)
 - ・未加入 6団体
- 2 理事会、定時総会の開催
 - (1) 理事会 4回 (6月1日、6月21日、11月9日、3月15日)
 - (2) 定時総会 1回 (6月21日)

以 上

附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

以 上